

平成28年7月10日執行

参議院(選挙区選出)議員選挙

—奈良県選挙区—

選挙公報

奈良県選挙管理委員会

若い世代を元気にして、少子化・人口減少を克服!

- 次世代を担う若い世代の雇用・所得を増やす
- 1人でも多くの若者の結婚・出産の希望を叶える
- 安心して子育てができる環境整備を強力に進める

日本の未来! 子供たちの教育にしっかり投資!

- 幼児期から高等教育段階までの切れ目のない教育費負担の軽減を図る
- 子供の貧困を解消する

アジアの成長の勢いを取り込んで、日本の経済を安定軌道に!

- TPPによりアジアの成長の勢いを取り込む
- 観光によりアジアの成長の勢いを取り込む

社会保障(医療・年金・介護)をしっかり支える!

- 介護離職ゼロ。現役世代の安心も確保する社会保障制度をつくる

輝く奈良県をつくる!

- 海外から多くの観光客を呼び込む
- 強いインフラをつくる

さとう けいの略歴

昭和54年4月7日生 奈良市出身・在住

【学歴】
奈良市立東登美ヶ丘小学校卒
西大和学園中学校・高等学校卒
東京大学経済学部卒
米国・カーネギーメロン大学大学院修了
米国・南カリフォルニア大学ロースクール修了

【経歴】
平成15年 総務省入省
平成21年 米国留学
平成23年 茨城県常陸太田市政策企画部長
平成26年 総務省自治財政局課長補佐
同年 首相官邸(内閣総理大臣補佐官 秘書官)
平成27年 総務省退職、現在に至る

さとうけい 検索 <http://www.sato-kei.jp>
<https://www.facebook.com/sato.kei.jp/>

新奈良の新しい力!



参議院奈良県選挙区候補 さとうけい

自民党 公認 (37才)

公約達成95%の維新へ!

よしの忠男

比例代表は「おおさか維新の会候補者名」か、または「維新」とお書きください!!

関西の成長が日本再興の道!

東京一極成長では限界は明らか!

GDP(国内総生産名目)

A 現在(約500兆円) 北海道 東北圏 ABC

B 10年後(600兆円) 予測 関東圏 ABC

C 30年後(700兆円) 予測 中部圏 ABC

九州圏 ABC 中国圏 ABC 近畿圏 ABC 四国圏 ABC

※沖縄県は九州経済圏に含む。

維新で徹底行革! ダブルエンジン構築!

- ◆関西に政治力の結集を!
- ◆人口減少に口先だけ政治は危険!
- ◆将来世代のお金・先食いストップ!

これが人口減少の現実・借金許すな!

上図は、内閣府から公表している県別総生産(名目)の経済圏別数値から将来推測を算出したグラフです。

縦の棒グラフは、左から現在(A)、10年後(B)、30年後(C)で表しています。10年後の推測値は、近畿経済圏が3.5%(年)、関東経済圏が1.15%(年)、中部経済圏が2.5%(年)、その他2%(年)の成長率を計算しています。30年後の推測値は、関東経済圏が0%、その他は10年後の計算と同じ率にて算出しています。日本国全体の成長率は、10年後までが1.22%(年)、30年後までが年1.24%と非常に低い成長率によるシミュレーションを行っています。関東圏については、東京一極集中是正による予測値を補正しています。

Ishin Manifesto

古い政治を壊す! 新しい政治を創る!

【議会改革】

- ◆議員定数削減(衆475▶333)
- ◆議員報酬30%削減(130万円▶90万円)
- ◆政務調査費・文書通信滞在費(領収書添付、全て公開)

【公務員制度改革】

- ◆人件費5兆円削減(国・地方)
- ◆公務員数30%減
- ◆出資法人天下り60%減(64団体▶27団体)★国では50%増(5年間で)

【次世代への投資】

- ◆教育予算3.7兆円増(他の先進国並みに、対GDP比をするだけ)
- ◆教育改革 幼稚園から大学までの無償化

【外交・安全保障】

- ◆TPPに賛成 アジア太平洋自由貿易圏の実現を目指す
- ◆普天間基地負担軽減
- ◆集団的自衛権行使の要件厳格化(日本周辺の同盟国軍に限る、現実的な外交・安全保障)等

【憲法改正】

- ◆教育無償化(国民の権利及び義務)
- ◆憲法裁判所の設置(司法)
- ◆統治機構改革(地方自治)

詳しいマニフェストは「おおさか維新の会」HPからご覧ください。

よしの忠男(57歳)さんを応援します!

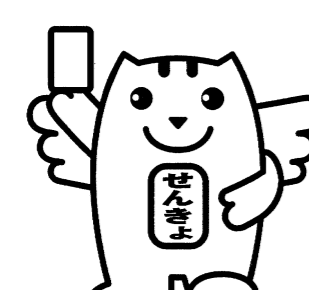
松井一郎(党代表) 吉村洋文(大阪市長)

奈良県議 松尾いさお・清水つとむ・川田ひろし・佐藤光紀・中川たかし



おおさか維新の会公認 忠男の

ただお



投票日 7月10日(日曜日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

これからの暮らしを決める 参院選

○期日前投票・不在者投票は
7月9日(土)まで
(原則:午前8時30分~午後8時)

この選挙公報は、掲載申請のあった候補者について、その原稿を原文のまま写真製版によって印刷したものです。

平成28年7月10日執行

参議院(選挙区選出)議員選挙

—奈良県選挙区—

選挙公報

奈良県選挙管理委員会



参議院奈良県選挙区候補
野党統一候補 弁護士

前川きよしげ

53才
責任世代

アベノミクスからの転換

1%の大金持ちのためではなく、99%の「普通の暮らし」のために。今や日本人の6人に1人が「貧困」。「格差」と「貧困」の原因は「非正規雇用」の増大。非正規雇用が勤労者の4割に達し、平均年収は170万円。「普通の人たちが安心して暮らせるために」、正社員が当たり前の社会を取り戻します。

子育て支援、教育

もう一度、税金の使い道を変えて、大学、専門学校の学費を半額に。返さなくてもいい奨学金(給付型奨学金)を実現します。

今こそ、正義と良識。

集団的自衛権≠自衛戦争

参議院選挙は、集団的自衛権の「国民投票」北朝鮮のミサイルを打ち落とすのは「個別的自衛権」です。集団的自衛権はアメリカの戦争への「助太刀」です。だからこそ、歴代自民党政権も「集団的自衛権は憲法違反」と繰り返し述べてきました。この選挙で野党が勝利したなら、安倍総理による集団的自衛権の行使を阻止できます。

憲法9条

今、憲法を変えたら、危ない。安倍総理と、おおさか維新(改憲勢力)は、「戦争はしない!」と定めた憲法9条を変えようとしています。「平和」を願う皆様の思いを野党統一候補に託して下さい。

年金

マクロ経済スライド(支給額引き下げ)を見直して、老後の安心を。

消費税

「身を切る改革」(議員定数の大幅削減)を先送りしたままでの、消費税増税に反対です。

政治とカネ

「政治をカネもつげの手段にしません。」私の12年前の「約束」です。「約束」通り、企業や労働組合から政治献金を受け取らず、政治資金パーティーも開催していません。毎年、政治資金の収入も、使い道も公開しています。

前川きよしげのプロフィール

- 1962年、橿原市生まれ。53歳
 - 2010年、再選 経済産業委員長 内閣府副大臣(金融、消費者) 復興副大臣
 - 関西大学卒業後、弁護士に。関西大学非常勤講師 経済産業省近畿経済産業局顧問弁護士等も歴任
 - 2004年、初当選 龍谷大学理事等を歴任
 - 選挙時の公約、サラ金金利の引き下げや、国会議員年金の廃止に取り組み、実現する。
 - 東日本大震災後は、被災者に支給される支援金、義援金への差し押さえを禁止する議員立法を成立させる。
- 家族 妻(今年結婚式)、長女(24歳、銀行員)、長男(21歳、大学生)
- 心にかけていること 今日と昨日のように。明日も今日のように。生活は低く、志は高く。



前川きよしげホームページ
www.maekawa-kiyoshige.net

田中たかこ

母なる心でこの国を愛し、人々の生命と財産を守ります!

- ①消費減税で家計を守る! 10%への増税中止・5%への引き下げで家計負担を減らすとともに、財布の紐がゆるむ消費景気を起こして、景気回復をいたします。
- ②防災・防衛で古都を守る! 防災と防衛は一体。中国・北朝鮮の軍事的脅威に対処するために、抑止力としての憲法9条改正・核装備も含めた国防強化に取り組むことは、震災への備えにもつながります。堅固な備えで古都奈良を守ります。
- ③マイナンバー制見直しで自由を守る! マイナンバーの先にあるのは、個人所得や趣味嗜好、病歴にいたるまで、国が把握・管理する「監視社会」です。預金口座にまでマイナンバーが義務化されれば、資産への課税の強化が進みます。プライバシーや財産、犯罪から守るために、マイナンバーの廃止も含めた根本的な見直しを行います。

愛してるから、黙ってられない。 幸福実現党

幸福実現党 公式サイト hr-party.jp 田中たかこ公式ブログ ameblo.jp/tanakatakako

田中たかこプロフィール 1955年生まれ。早稲田大学社会科学部卒業。ハローワーク職業相談員・キャリアカウンセラーとしての経験を活かし、雇用から生活を支援。自治会長・PTA役員、民生児童委員の活動を経て、地域福祉、教育に力を入れる。



こうふくじつげんとう
幸福実現党

田中たかこ

比例は

略称: 幸福

幸福

とお書きください



投票日 7月10日(日曜日)

投票時間 午前7時から午後8時まで(※一部地域を除く)

投票用紙の記入方法

- 選挙区は **候補者名** を記入
- 比例代表は **名簿記載候補者名** 又は **政党名** を記入

これからの暮らしを決める 参院選